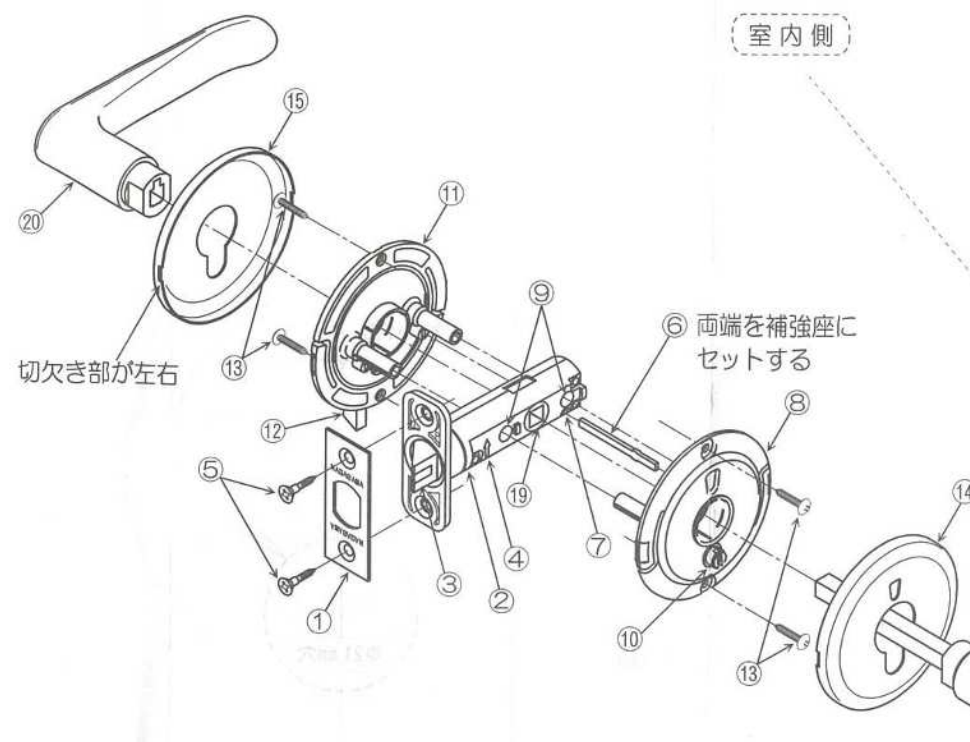


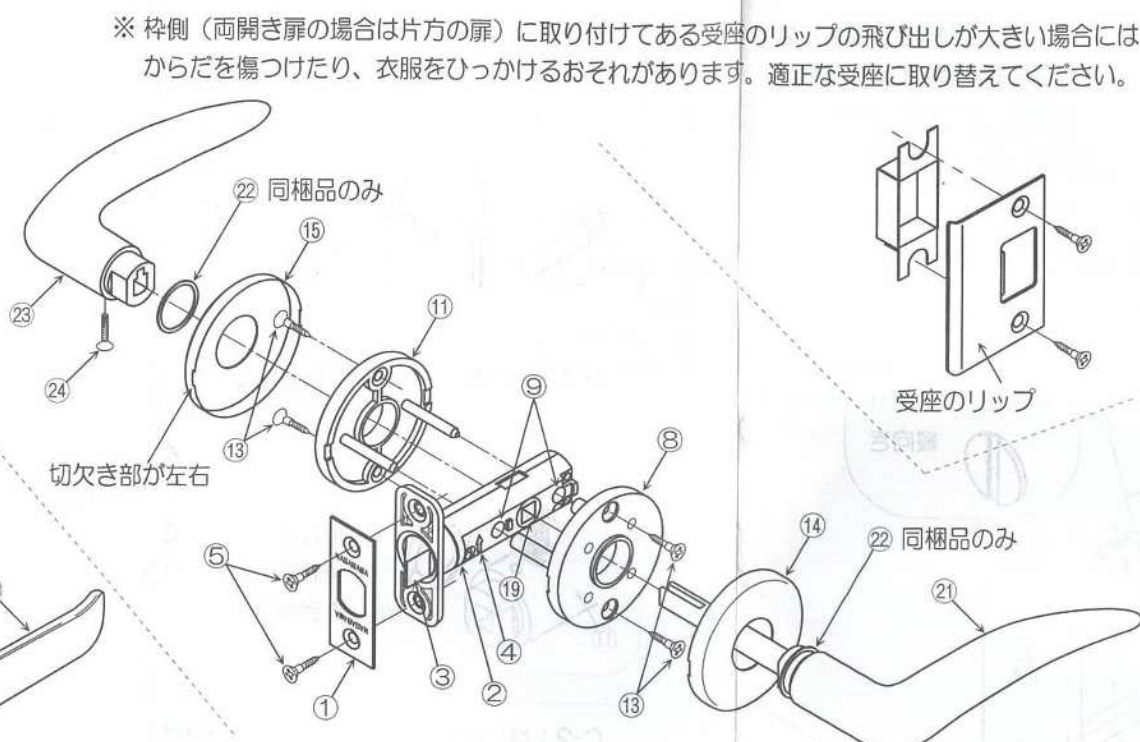
丸座・W座【TXS錠対応】レバー set 取付説明書

取付上の注意

※ 締め付けの際は、必ず手動ドライバーをご使用ください。電動ドライバーは使用しないでください。
ねじ穴の破損および錠・座本体などを傷めるおそれがあります。
※ 取付ねじ等は、しっかりと固定し飛び出しのないように取り付けてください。

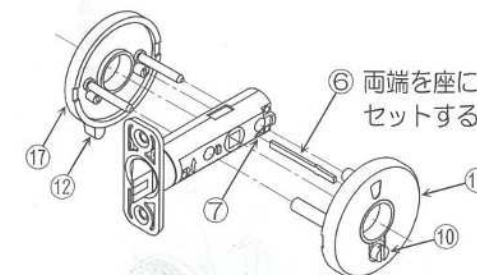


イラストは【W座 表示錠】(B-1, C-1, 角フロント板) 右吊元仕様

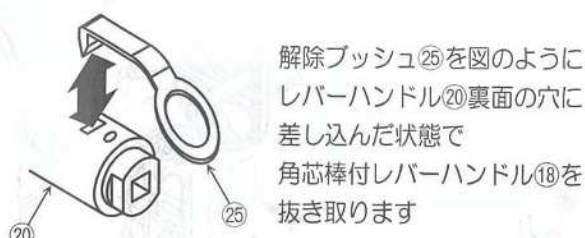


イラストは【丸座 空錠】(B-1, C-2, 角フロント板) 右吊元仕様

B-2: かんごう式【丸座】の取り付け



C-1: ワンタッチレバーの取りはずし方



- A: 吊元の確認と 錠の取り付け
1. 「左吊元」の場合は、フロント板①をはずし、錠②のラッチボルト③を廻してあわせてください。
 2. 錠②を矢印④を上向きにして、扉加工部に差し込みます。
 3. 錠②とフロント板①をあわせて、固定ねじ⑤2本で取り付けます。

B-1: ねじ止め式【丸座】【W座】の取り付け

1. 表示錠・間仕切錠の時は、ロックバー⑥を錠のカム穴⑦に差し込みます。
2. 補強座室外側⑧の脚部を錠ガイド穴⑨に差し込みます。(表示錠・間仕切錠の時は、キープラグ溝⑩は縦向き)
3. 補強座室内側⑪の脚部を補強座室外側⑧の脚穴へ差し込みセットします。(表示錠・間仕切錠の時は、サムターンツマミ⑫は縦向き)

⚠ 角芯棒付レバーハンドルを仮セットし、錠が正常に作動することを必ず確認してください。
補強座の固定位置が確認できます。固定位置がずれると、レバーハンドルの動きに支障がでることがあります。

4. 補強座を固定ねじ⑬4本で取り付けます。
5. 仮固定のレバーをはずし、座カバー⑭⑮を嵌め込みます。座カバーの『切り欠き部が左右』に注意してください。

B-2: かんごう式【丸座】の取り付け

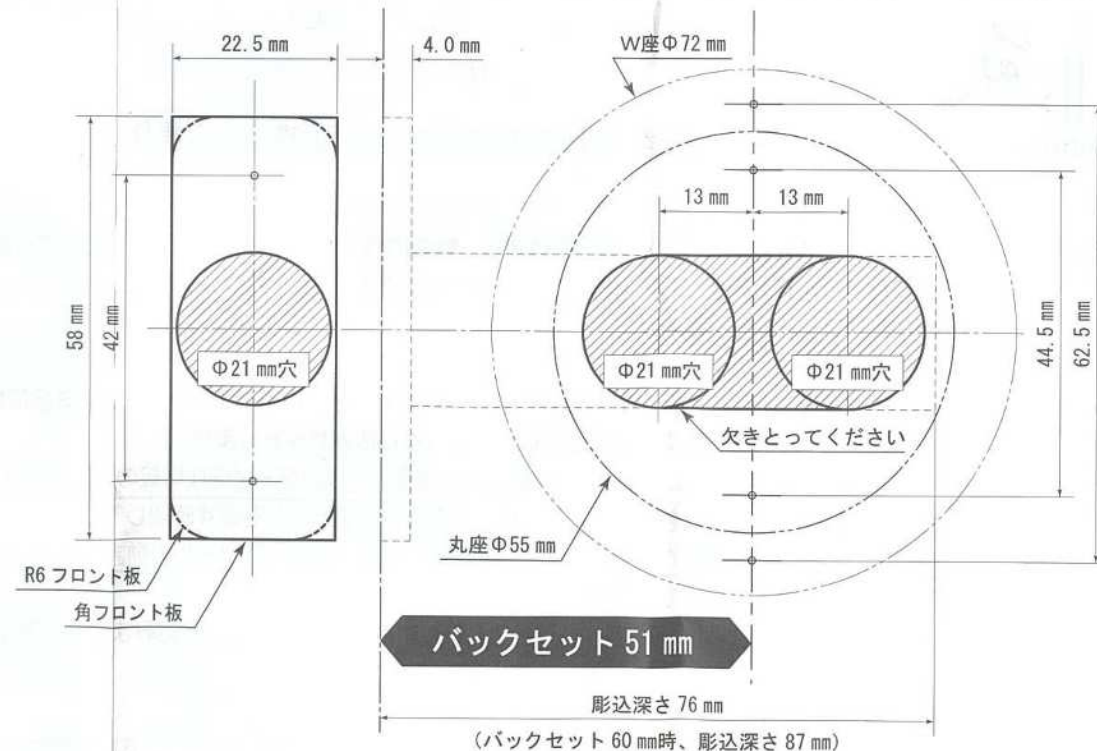
1. 表示錠・間仕切錠の時は、ロックバー⑥を錠のカム穴⑦に差し込みます。
2. 室外座⑯の脚部を錠ガイド穴⑨に差し込みます。(表示錠・間仕切錠の時は、キープラグ溝⑩は縦向き)
3. 室内座⑰の脚部を室外座⑯の脚穴へ、しっかり差し込みセットします。(表示錠・間仕切錠の時は、サムターンツマミ⑫は縦向き)

C-1: ワンタッチレバーハンドルの取り付け

1. 角芯棒付レバーハンドル⑱を錠角穴⑲に差し込みます。反対側レバーハンドル⑳をセットしてください。
- ※ ハンドルセットは、軽く差し込むだけで固定されます。強く押さえ過ぎると動きに支障がでることがあります。
その時は上記『ワンタッチレバーの取りはずし方』を参考にゆるめ、適正な位置にあわせてご使用ください。

C-2: ねじ止めレバーハンドルの取り付け

1. 角芯棒付レバーハンドル㉑にスペーサー㉒(同梱品のみ)を入れて、錠角穴⑲に差し込みます。
- 反対側レバーハンドル㉓にスペーサー㉒(同梱品のみ)を入れてセットし、TPねじ㉔で固定してください。
※ レバーハンドルのガタツキがないよう、しっかりと取り付けてください。



NAGASAWA

株式会社 長沢製作所

東京支店 TEL. 03-5383-1811 (代)
FAX. 03-5967-3103
大阪支店 TEL. 06-6783-5091 (代)
FAX. 06-6783-5092

福岡出張所 TEL. 092-524-7031 (代)
FAX. 092-524-7032